

特別号

平成24年1月1日発行



■池田市上下水道庁舎のご案内



〈阪急電車ご利用の場合〉

- 「池田」駅より徒歩約5分

〈阪急バスご利用の場合〉

- 「池田市役所前」バス停下車徒歩約2分

〈お車ご利用の場合〉

- 国道176号「池田市役所前」交差点を北へ1つ目の信号右折スグ
※駐車台数に限りがあります。満車の場合は池田市役所駐車場(有料)をご利用ください。

池田市上下水道部 新庁舎がオープン!!

1月4日(水)より池田市上下水道新庁舎での業務を開始します。
災害・緊急時に迅速に対応する危機管理システムやエコ機能を
備え、市民の皆さんへより充実したサービスの提供をめざします。



新庁舎各階のフロア

どなたにも利用しやすい庁舎空間を実現するため、安全性・快適性に配慮したユニバーサルデザインを採用しました。

屋上には太陽光パネルを設置し、緑化を施すことにより自然環境に配慮しています。

また、雨水を溜める貯留槽を設置し、湯水時の水不足対策や流出を抑えることによる浸水防除などに役立っています。

普段は、トイレの洗浄水などに利用します。



太陽光パネルと屋上緑化



災害・緊急時に迅速に対応する危機管理システムを確立

上下水道施設の情報を上下水道庁舎に集約することで、正確な状況の把握や適切な判断が可能となり、災害・緊急時に迅速に対応します。

水道について

●水道危機管理システム

古江浄水場で集中管理している水道施設の情報を新庁舎でも監視できるようにすることで、情報の一元管理を図ります。

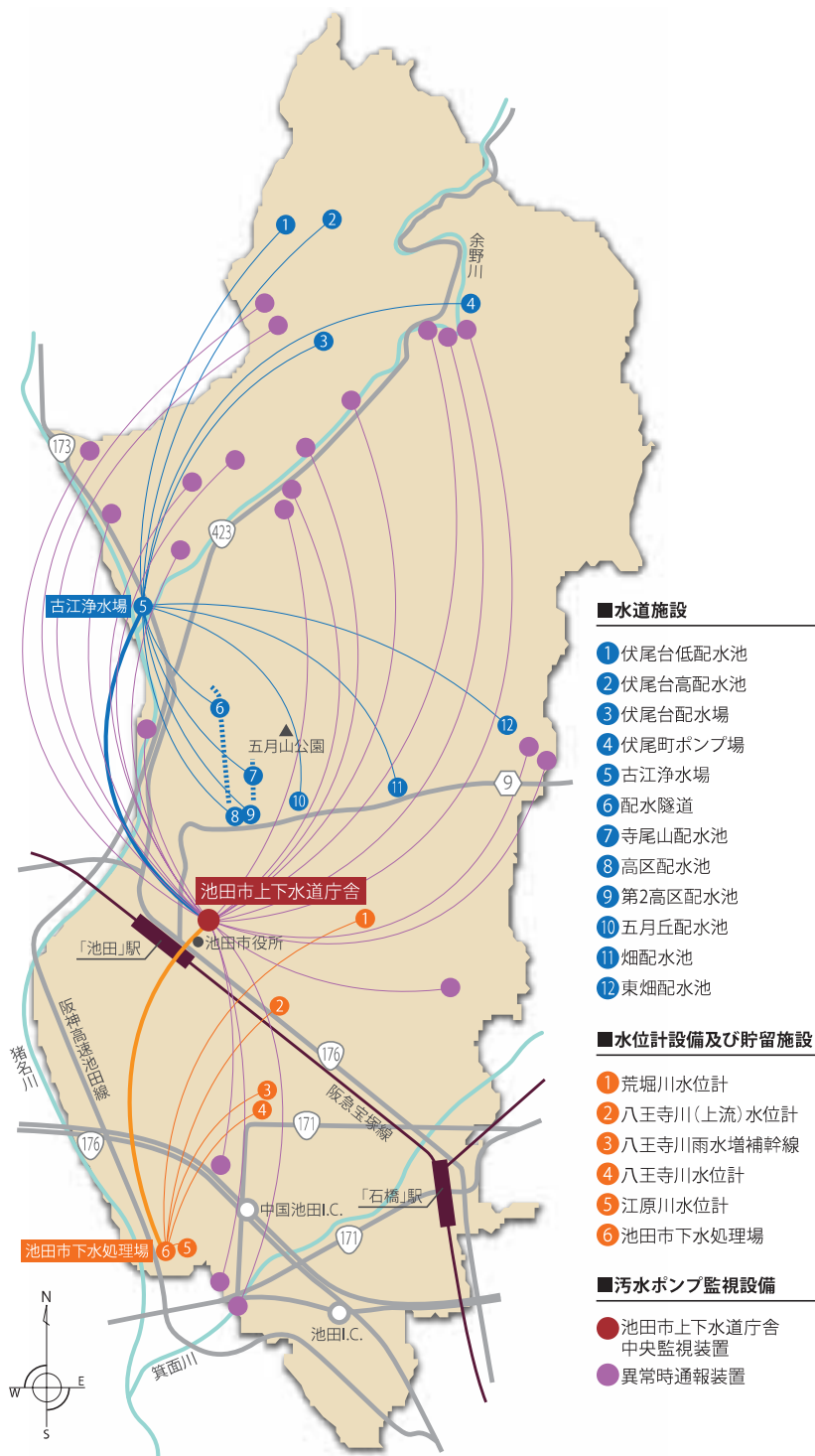
下水道について

●八王寺川雨水増補幹線排水ポンプ 運転監視制御

八王寺川雨水増補幹線の貯留量やポンプ設備の操作及び異常監視を行なうとともに、各河川の水位情報を下水処理場から伝送し、災害時の対策検討に活用します。

●汚水ポンプ監視システム

マンホール内に設置されている汚水ポンプの異常が新庁舎に自動通報され、迅速に対応することができます。



池田市上下水道ビジョンを策定しました。

池田市では、平成21年4月より上水道と下水道部局を統合して上下水道部とし、水循環全体にわたって管理していくこととしました。そこで、施設の老朽化、お客様ニーズの多様化、頻発する自然災害など多くの課題を解決し、事業を将来にわたって継続していくための方針・方策をとりまとめ、池田市上下水道ビジョン「AQUA Rise 美しい水を未来へ」を策定しました。

今後は、このビジョンを基に、一步一步確実に事業を進めていきます。

詳しくは、池田市上下水道部ホームページをご覧ください。

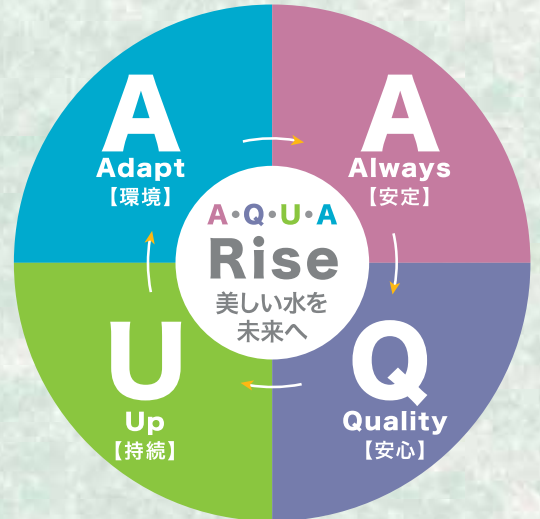
A・Q・U・A Rise

美しい水を未来へ

水道事業は、幾度となく渇水に見舞われた経験をもとに、安心・安全・安定した給水をめざして事業を進めています。

下水道事業は、平成6年・平成9年に発生した集中豪雨による浸水被害を教訓にし現在、雨水対策事業を進めています。

一方、上下水道事業を取り巻く環境は、お客様ニーズの多様化を背景に、技術や各種システムの高度化等によって大きく変化しています。このような状況に対応するため、『A・Q・U・A Rise—美しい水を未来へ』を基本理念として、基本目標『A・Q・U・A』を掲げ、次世代につなげていく健全な水循環事業を推進していきます。



A
Always

【安定】
いつでも安定した
水循環を提供するために

- 1) 水源の安定性の維持
- 2) 施設の耐震化
- 3) 危機管理体制の充実
- 4) 漏水防止対策
- 5) 悪質下水対策の強化
- 6) 下水道の管理

Q
Quality

【安心】
健全な水循環を
保つために

- 1) 給水水質の向上
- 2) 水道の水質管理体制の充実
- 3) 下水処理場の水質管理体制の充実
- 4) 給水装置の向上
- 5) 合流式下水道の改善
- 6) 下水道普及率及び水洗化率の向上
- 7) 浸水対策の推進
- 8) 放流先の水質保全

U
Up

【持続】
強固な運営基盤を
維持するために

- 1) 強固な事業経営の確保
- 2) 施設の効率化、老朽化施設の更新
- 3) お客様サービスの充実

A
Adapt

【環境】
環境にやさしい水づくり・
水処理のために

- 1) 資源の有効利用
- 2) 環境対策
- 3) 蛇口回帰